

Sigma 社 1-14 操作簡易マニュアル



## Operating Manual

## 機器概要

### 機器前面



Fig. 1: Total view of the centrifuge

1. リッド
2. ディスプレイ
3. ネームプレート
4. ユーザーインターフェース

### 機器背面



Fig. 2: Rear view of the centrifuge

5. メインパワースイッチ
6. メインパワー入力

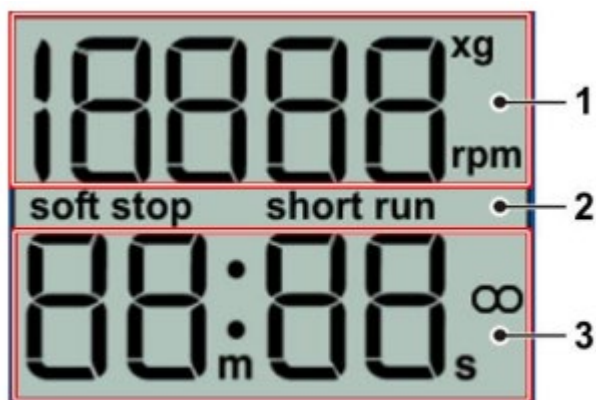
## ユーザーインターフェース



Fig. 8: User interface

1. ディスプレイ
2. セレクトキー
3. 矢印キー
4. リッドキー
5. スタート/ストップキー

## ディスプレイ



1. 速度/RCF 表示ゾーン
2. 加速/減速カーブ、ランモードゾーン
3. タイムゾーン

Fig. 9: Display, completely active

## 1.1 電源を入れる

機器背面のパワースイッチを ON にして下さい。

ディスプレイが点灯し、本機器の操作ができるようになります。

## 1.2 リッドの開閉

リッドは本機器が停止している際に開く事が出来ます。

リッドを開く為にはリッドキーを押して下さい。

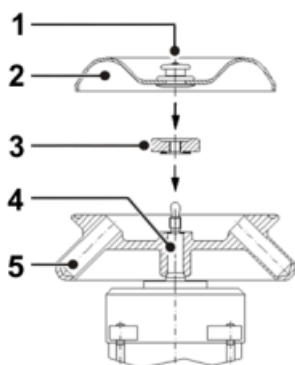
本機器はリッドが開いている間は開始されません。

リッドを閉める際には両手でリッドの上からロックがかかるまで押して下さい。



指をリッドと本体の間に入れますと、挟まれた時に怪我をする可能性があります。

## 1.3 ローターとアクセサリーの取り付け

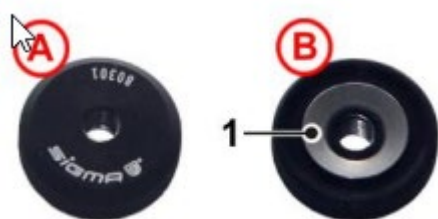


1. セーフティーロック
2. スナップ式のリッド
3. ローター固定ユニット
4. モーターシャフト
5. アングルローター

Fig. 3: Installation of rotor and rotor lid

- ・リッドキーを押して本機器を開いて下さい
- ・モーターシャフトからナットを緩めてローターを外して下さい(反時計回り)
- ・モーターシャフト上にローターを垂直に落とし込んで下さい
- ・ローター固定ナットを時計回りに回して固定して下さい

ローター固定ナットとワッシャーが見える様に固定します



A 上から見たローター固定ナット

B 下から見たローター固定ナット

#### 1.4 アクセサリーの取り付け

ローターに適合するチューブのみをご使用下さい

バランスを保つ様に常に軸対象になる様な同じアクセサリーのインサートをご使用下さい

均等にローターに負荷がかかる様にチューブを軸対象に取り付けます

1軸のみを取り付ける事は禁止されています

correct



incorrect



Fig. 7: Permissible and impermissible loading of an angle rotor (example illustration)

## **2.1 遠心機の操作**

遠心機操作の開始

パワースイッチを ON

リッドを閉める

Start/Stop キーを押して遠心操作を開始します

## **2.2 遠心操作の中断**

遠心操作実行中に Start/Stop キーを押しますと

遠心操作が直ちに中止されます

## **2.3 減速プロセスの中断**

減速プロセス中に Start/Stop キーを押すと

それが中断され、遠心機が再稼働します

### 3.1 ランタイム

予測されたランタイムはディスプレイの下段に表示されます。

操作中は残り時間が表示されます

- ・ランタイムは1秒刻みで設定する事が可能です
- ・ランタイムを選択するにはセレクトキーを何回か押して時間のユニットが点滅するまで押します
- ・ご希望のランタイムになるまで矢印キーで選択します
- ・Start/Stop キーで選択確認を行います

選択されたデータは何のキーも押さない場合、約20秒で自動的に保存されます

### 3.2 遠心中のランタイムの変更

選択されたランタイムは遠心中でも変更可能です。

- ・「時間」が点滅するまでセレクトキーを繰り返し押します。
- ・ご希望のランタイムになる様に矢印キーを押して下さい。

### 3.3 ショートラン

ショートランの間、本機器は最大速度になる様に最大出力となります。

ショートランの間はstart/stop キーを押し続けて下さい。

その間'Short run'がディスプレイ上に表示されます。

Start/stop キーを離すと本機器は最大減速にて停止します。

ショートラン後、リッドは自動的に解除されます。

### 3.4 ランの継続

ランを継続するには本機器のランタイムを無限に設定しますが、

停止はマニュアルにて行われなければなりません。本機器は設定速度になるまで加速します。

- ・本機能を使用するには「時間」が点滅するまでセレクトキーを押します
- ・矢印キー(ダウンキー)を押して'00:10'から'---:'に変更します

99分59秒以降は表示がされませんが、遠心操作は継続されます。

- ・停止させるにはstart/stop キーを押します。
- ・ランタイムを入力すると遠心操作はその時間で終了します。

### 3.5 ソフトスタート、ソフトストップ機能

ソフトスタート機能は加速時間の延長の為に使用しますが、ソフトストップ機能は減速時間を延長する為に使用します。この組み合わせはディスプレイに表示されます。

- ・本機能を使用するにはディスプレイ左上の Soft-stop/start が点滅するまでセレクトキーを繰り返し押します。
- ・Soft-stop/start が表示されましたら、本機能が使用可能になります。
- ・Soft stop on が表示されるまでセレクトキーを押しますとソフトストップ機能だけが有効になり、スタートは通常となります。
- ・Soft off が表示されるまでセレクトキーを押しますと、ソフトスタート/ストップどちらの機能も解除されます。

本データは保存後約 20 秒で有効となります。